

令和2年度入校式が各科教室で執り行われました

4月3日（金）午前10時から、当校において令和2年度入校式が執り行われました。今年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、全体での入校式を中止して、規模を縮小し、各科の教室において学生と当校教員・職員のみでの開催となりました。本年度の入校生は、専門課程115名、応用課程94名となり、学校全体ではおよそ400名の学生が学びをスタートいたします。当校教員・職員が、お一人おひとりの学生に寄り添い、有意義な学校生活を送ることができるようサポートしてまいりますので、みなさまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

専門課程



生産技術科

専門課程



電気エネルギー制御科

専門課程



電子情報技術科

専門課程



建築科

応用課程



生産機械システム技術科

応用課程



生産電気システム技術科

応用課程



生産電子情報システム技術科

応用課程



建築施工システム技術科

令和2年4月3日

九州職業能力開発大学校
専門課程・応用課程に入校される皆さまへ

九州職業能力開発大学校校長 岡田 龍雄

専門課程、応用課程新入生の皆様、入校おめでとうございます。皆さんの入校を九州職業能力開発大学校の教職員一同心より歓迎いたします。本来であれば、今日は皆さんを支えて来られたご家族をはじめ関係の皆様、また来賓の皆様もお迎えして、桜が満開となる中、皆さんの晴れの入校式を北九州国際会議場で挙げる予定でありましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大する中、参加される皆様の健康と安全の確保、また感染拡大の防止の観点からやむなくこのような形での入校式となりました。新入生の皆様には何卒ご理解をお願いいたします。また、感染防止対策のため、入校後もしばらくはいろいろ不自由をお願いするかもしれませんが、合わせてご理解をお願いします。

さて、本年度は専門課程に114名、応用課程に94名の皆さんが入校されました。当校は、高度な技術・技能を持つものづくり分野の実践的人材を育成するために昭和62年4月に設置された北九州職業訓練短期大学校を前身としています。平成11年4月には、それまでの2年間の専門課程に加えて、より高度な人材の育成を目指す2年間の応用課程が設置されて九州職業能力開発大学校に改組され現在に至っています。設立以来間もなく35年を迎えます。この間、専門課程と応用課程を合わせた卒業生は延べ5000名を超えており、ものづくり分野を中心に活躍されて居られます。

専門課程に入校された皆さんは、これから2年間、実技・実習を重視したカリキュラムを通じて、専攻されたそれぞれの分野の基礎となる知識や技術・技能を習得することになります。将来はものづくり分野での実践的な人材としての活躍が期待されています。

応用課程に入校された皆さんは、さらに2年間にわたりグループワークを中心とした課題解決型実習により、より高度な技能・技術や企画・開発力を身に付け、将来は生産技術・管理部門のリーダーとしての活躍が期待されています。専門課程に入校した皆さんには、是非応用課程への進学を目指して欲しいと思います。ただし、再度入校試験がありますので、しっかり学んで欲しいと思います。

皆さんは、ものづくりに興味を持って当校へ入校されたと思います。ものづくりは、我が国の基幹産業の一つであるとともに、世界的な課題である持続可能で安全安心な社会の構築に重要な役割を果たすものと期待されています。皆さんには、ものづくりの実践的技術者を目指して、誇りを持って当校での学習に取り組んでほしいと思います。そのために当校では最新の設備ときめ細やかな指導により皆さんの学習をサポートします。その際、学ぶのは皆さん自身であることをしっかり自覚してください。技術の世界は日進月歩です。単に知識や技能を身に付けるのではなく、自ら主体的に学び、考える習慣をしっかりと身に付けることが肝要です。また、当校では皆さんのものづくりの技術を競う全国的な競技会への参加を推奨・支援しています。競技会への参加は、通常の学習では得られない貴重な経験になると思います。ぜひ挑戦してください。

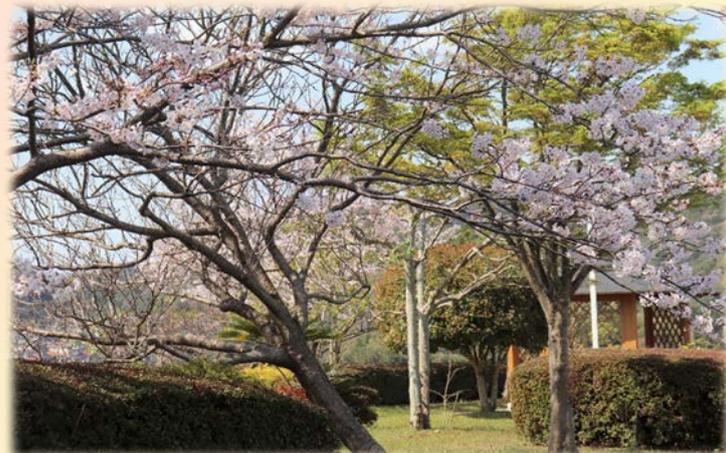
また、社会に出て技術者として活躍するには、単に知識やスキルだけでなく、いわゆる社会人基礎力が求められます。自分の考えを正しく他者に伝え、他者の意見を聞きその意図を正しく理解するコミュニケーション能力や、リーダーシップ力、チームワーク力、自己管理能力、倫理観などです。また、安全に対する意識は全てに優先します。これらの能力は一朝一夕には獲得できませんが、学校内外でのさまざまな活動の中で、自らを振り返りながらその能力を高めていってください。

これから初めて一人暮らしを始められる人も多いと思います。社会人としての自覚を持って、自己管理にも注意して学校生活を送ってください。特に、今は新型コロナウイルスの感染が広がっています。全世界で感染が拡大し、社会活動や経済活動が大きく制限され、何より多くの人の命が危機にさらされている危機的状況です。感染予防の取り組みは、自分自身の健康を守るためとともに、感染の拡大を防ぐための社会の一員としての責務でもあることをしっかり自覚していただき、厳しい状況ではありますが学習に励んでください。

最後に大学校生活をスタートする皆さんへの言葉として、野球で活躍したイチロー選手の言葉を送ります。「夢をつかむという事は一気にはできません。小さなことを積み重ねることによっていつの日か信じられないような力を出せるようになります。」皆さんもそれぞれの目標のもと着実に前に進んでいただきたいと思います。

これからの各課程は2年間と短いですが、若いこの時期の2年間は、人生の中で大変貴重な時間です。現在の新型コロナウイルスの感染拡大が早く終息し、皆さんの学生生活が多くの友人に恵まれ、実り多いものとなることを祈念しまして、お祝いの言葉といたします。

当校の桜



当校から西方向への眺め 近くには国立北九州工業高等専門学校があります。



南西

西

北西